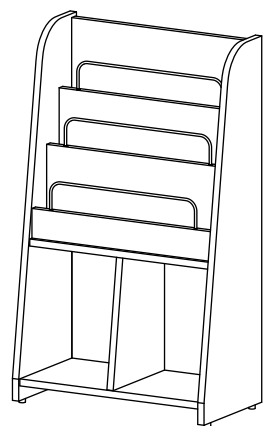


組立方がわからない？
お手入れに困ったら？

R.F.YAMAKAWA FAQ

検索



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

① 左側板 ×1	② 右側板 ×1	③ 棚板 ×1	④ 底板 ×1	⑤ 仕切板 ×1	⑥ 背板 前 ×1
				⑦ ジョイントシャフトには 下図の3種類 (1) ~ (3) が ございますが、全て互換性 を有しており機能に違いは ありません。	

重要

ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1.ジョイントシャフトの取り付け

ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。

商品に同梱されているジョイントシャフトの
種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り
付けを行ってください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れる
ように回し入れてください。



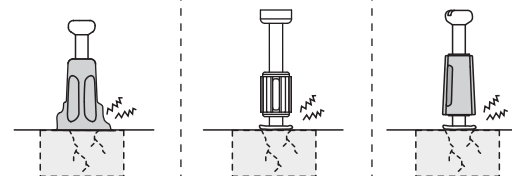
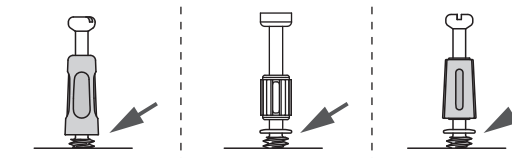
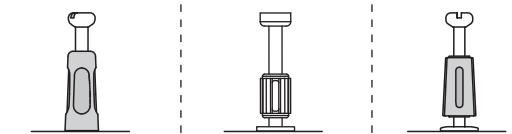
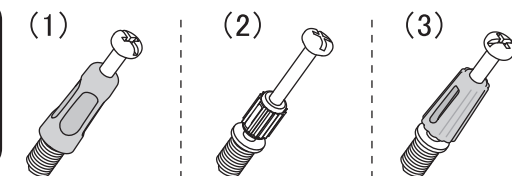
最後まで締まっていない

抜け や 歪み の原因
となります。

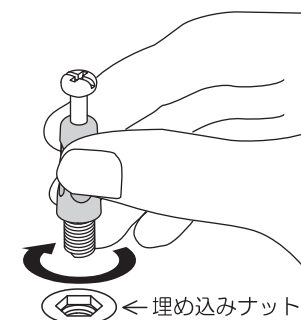


締めすぎ

ジョイントシャフト や
埋め込みナットが
破損 する恐れがあります。



手で回し入れたあと、プラス
ドライバーを使用して90度
ほど増し締めしてください。



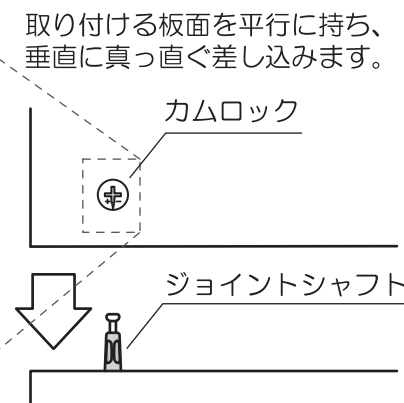
2.ジョイントシャフトの挿入

板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

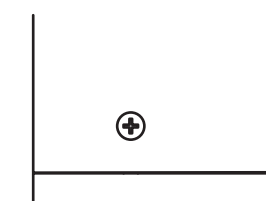
カムロックには＋
又は▲矢印もしくは
その両方が刻印され
ています。



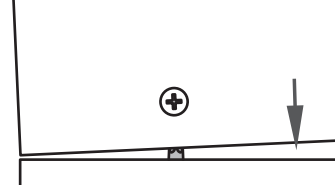
この印をジョイント
シャフト側に向けて
差し込んでください。



適切な差し込み

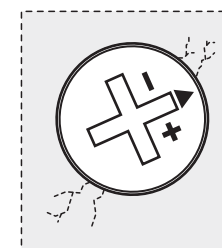
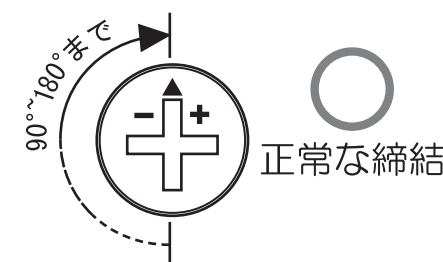
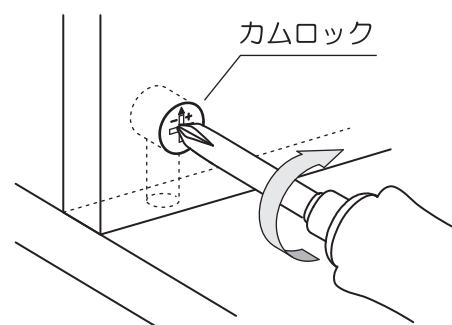


隙間が空いている
正常に固定できません。



3.ジョイントシャフトとカムロックの固定

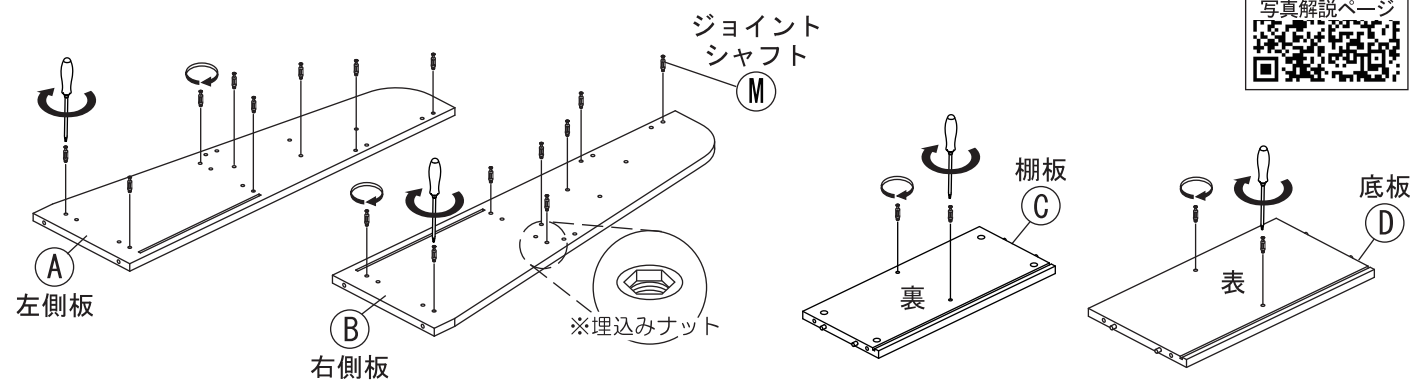
プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。
回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



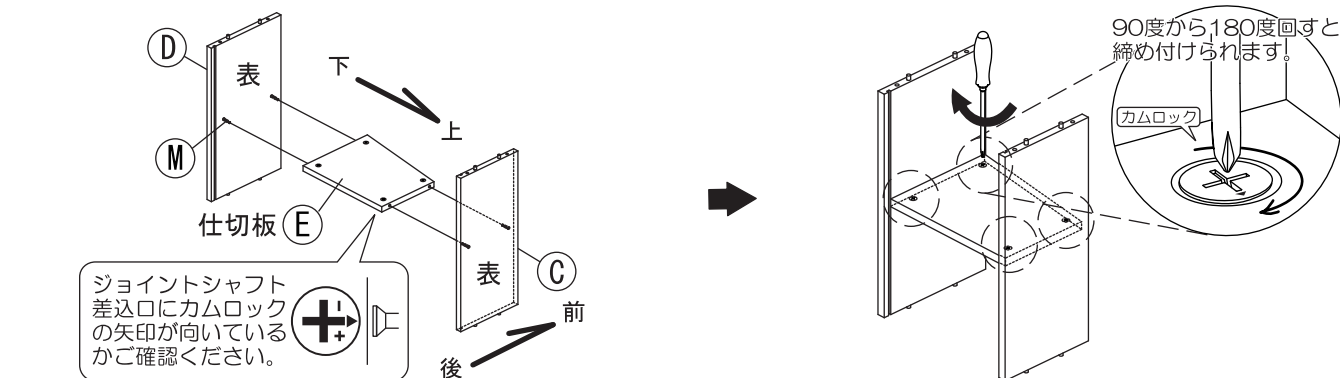
締めすぎ

無理に回すと破損の
原因となります

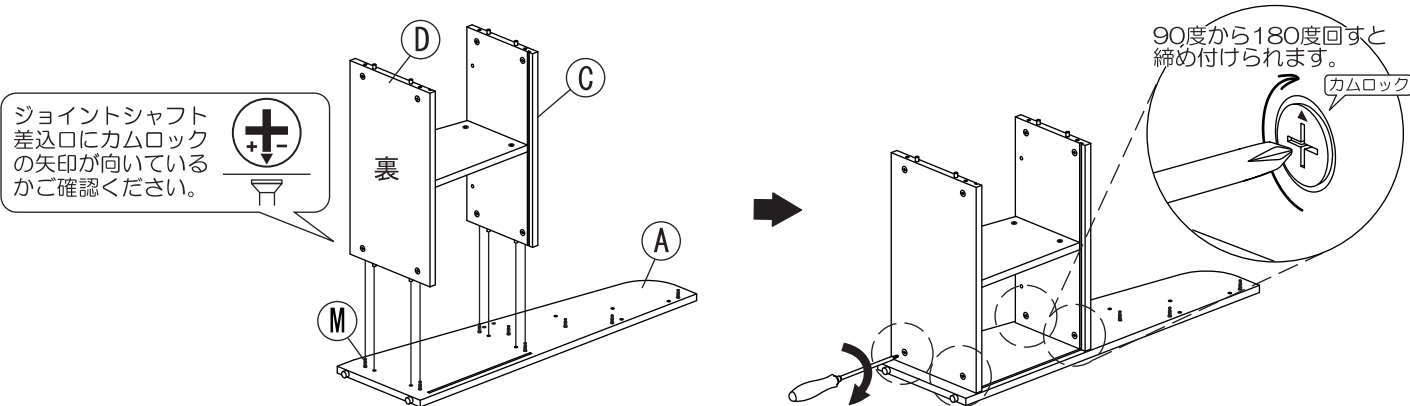
1 ④左側板、⑤右側板、⑥棚板、⑦底板上に⑧ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



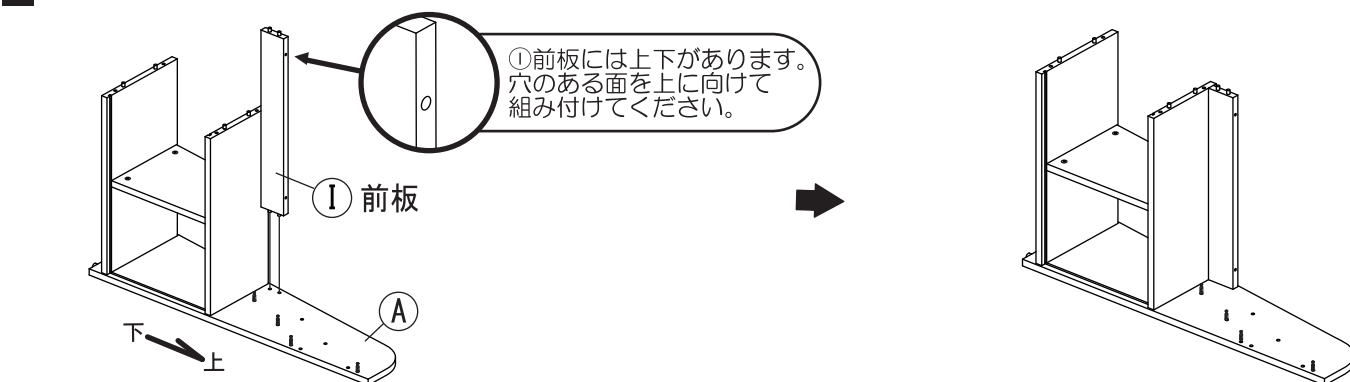
2 ③棚板と、④底板の⑤ジョイントシャフトに、⑥仕切板を差し込んでください。
その後、⑥仕切板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



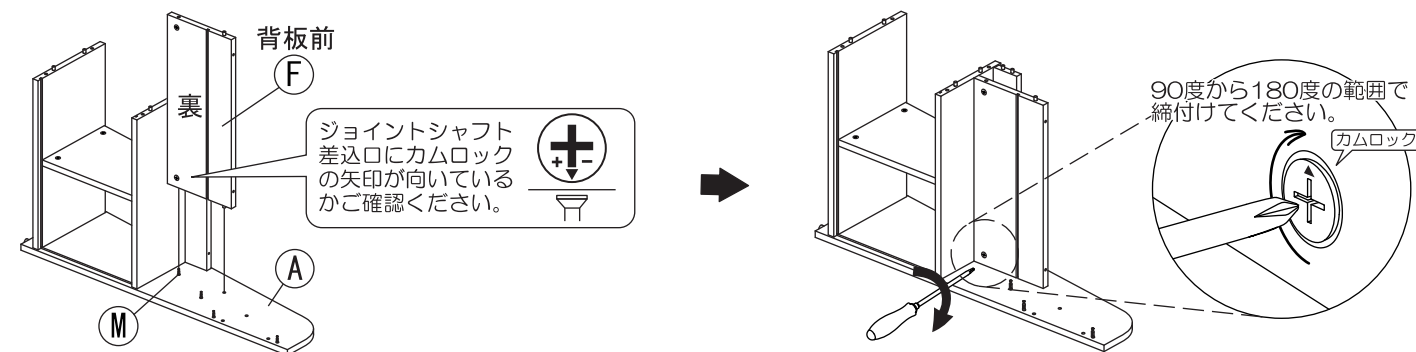
3 ①左側板の④ジョイントシャフトに、**2**で組み付けた、③棚板と⑤底板を差し込んでください。
その後、③棚板と⑤底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



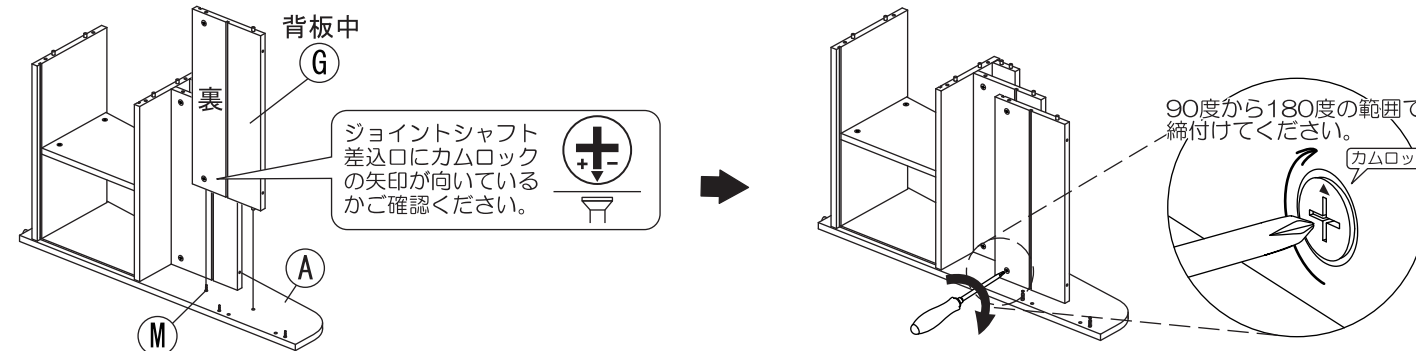
3で組み付けた④左側板に、①前板を差し込んでください。



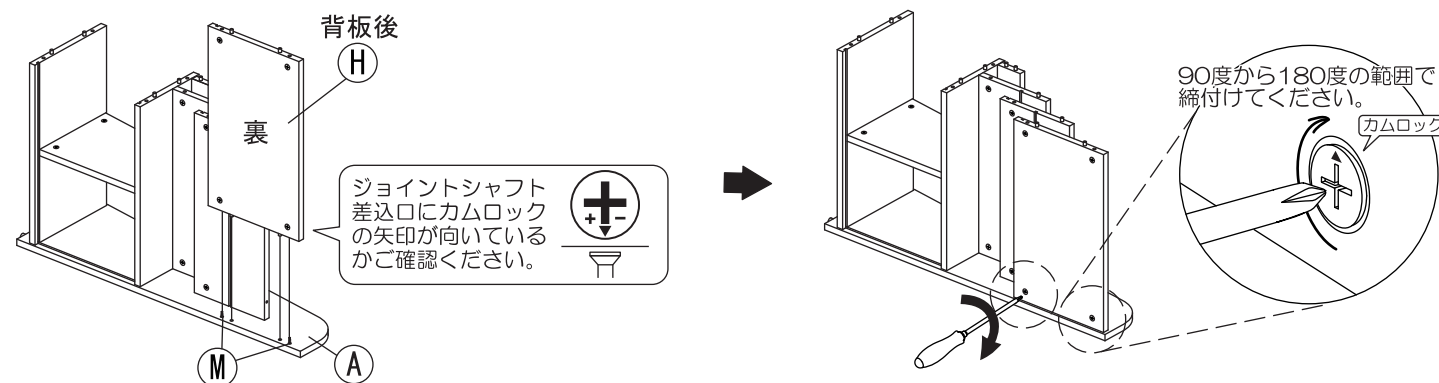
5 **4**で組み付けた**④**左側板の**⑤**ジョイントシャフトに**⑥**背板前を差し込んでください。
その後、**⑥**背板前のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



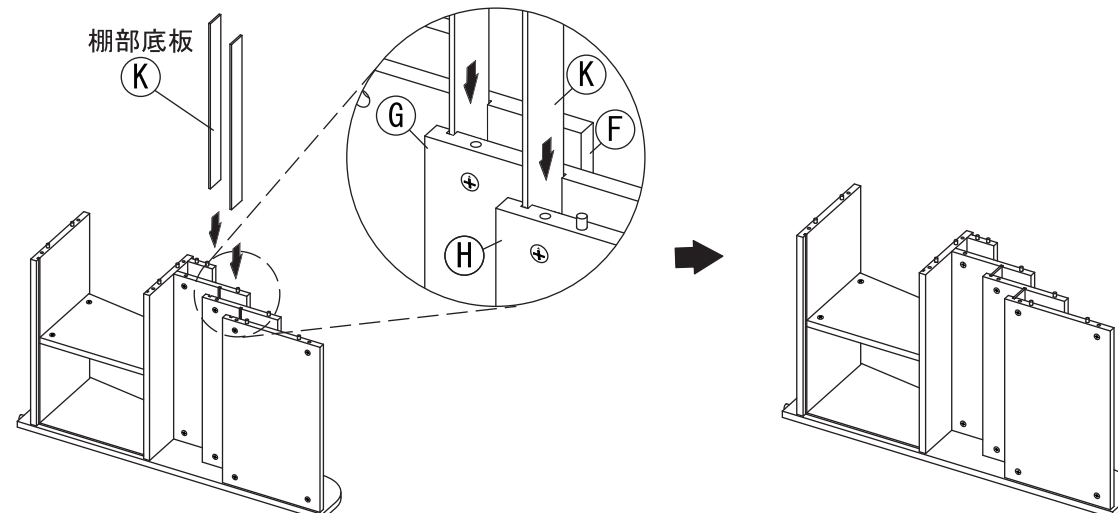
6 同様に、④左側板の⑤ジョイントシャフトに⑥背板中を差し込んでください。
その後、⑥背板中のカムロックを締め付けてください。
■ ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



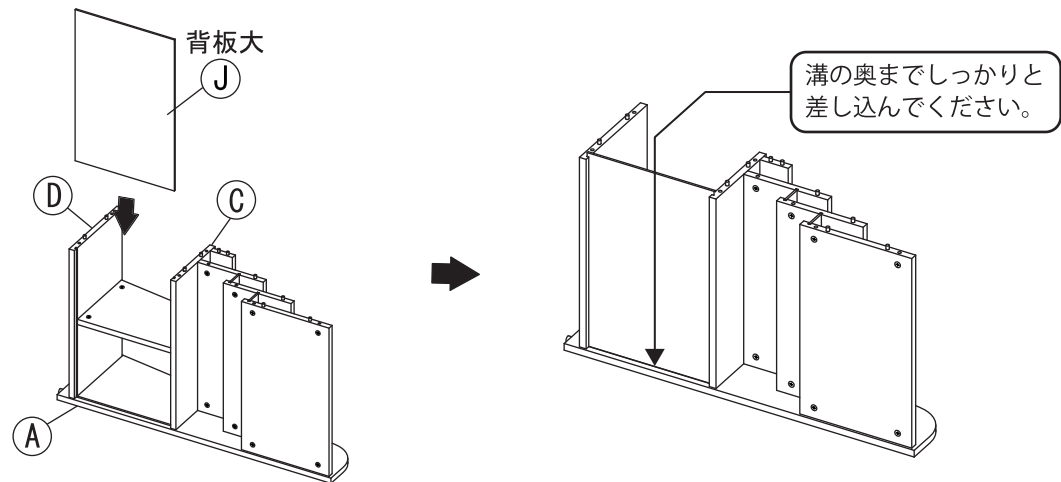
7 同様に、④左側板の⑤ジョイントシャフトに⑥背板後を差し込んでください。
その後、⑥背板後のカムロックを締め付けてください。
■ ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



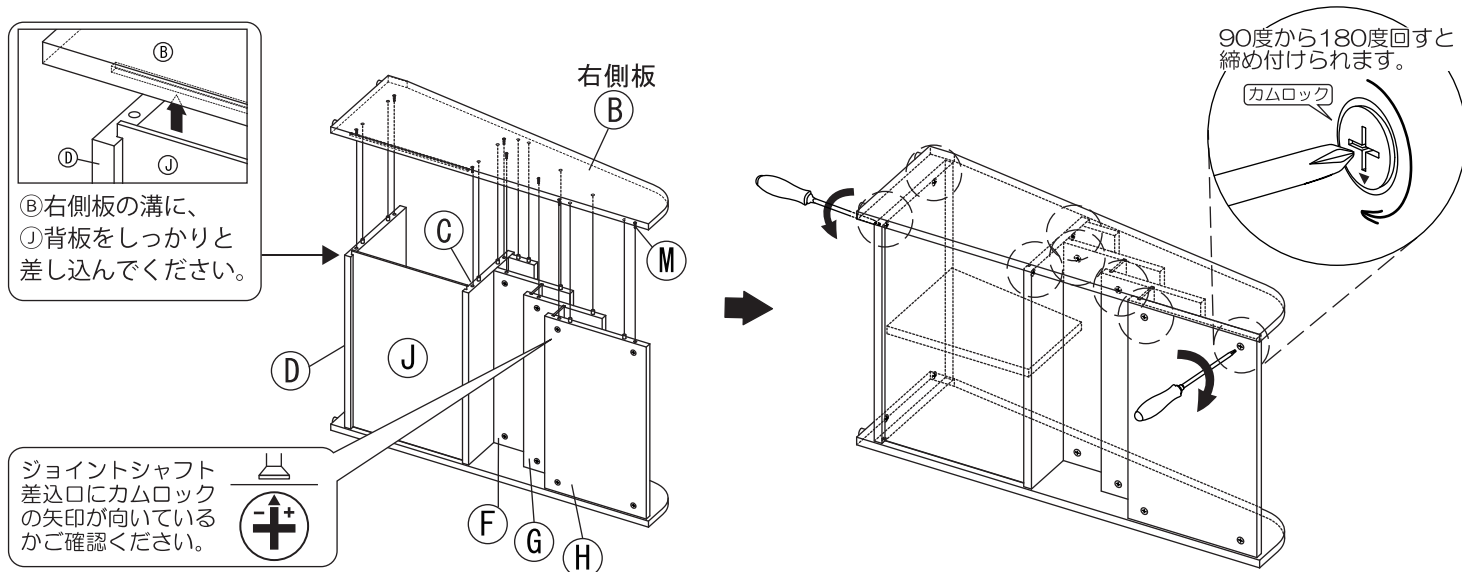
⑦背板前・⑧背板中と・⑨背板後の溝に沿って、⑩棚部底板を差し込んでください。



- ③棚板・④底板・①左側板の溝に沿って、⑨背板大を差し込んでください。
①左側板の溝にもしっかりと差し込んでください。

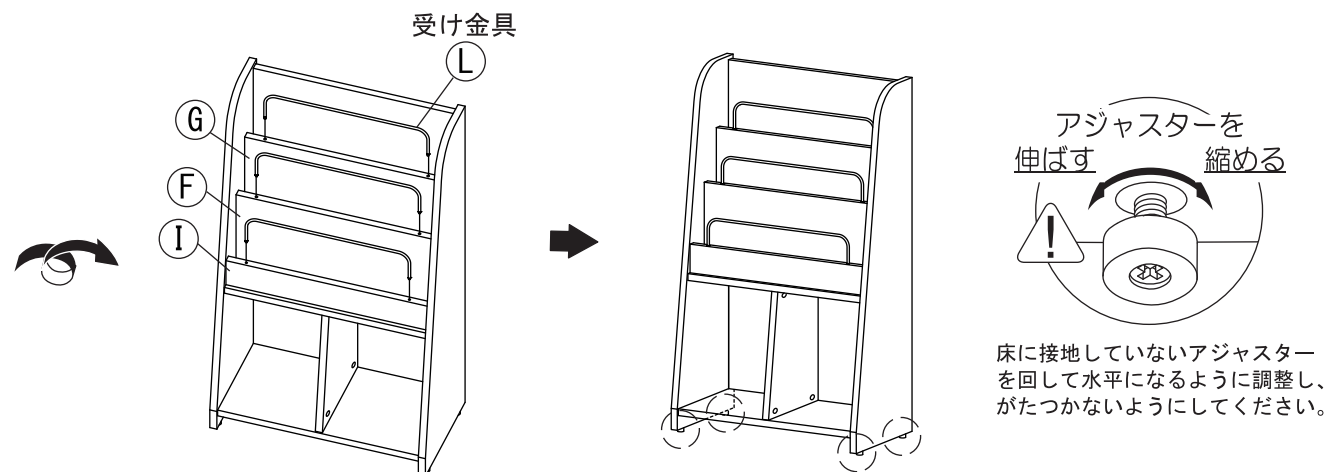


- ③棚板・④底板・⑥背板前・⑥背板中・⑧背板後の横穴に、②右側板の⑭ジョイントシャフトを差し込んでください。その後、③棚板・④底板・⑥背板前・⑥背板中・⑧背板後のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。



- 本体を起こし、①前板・⑥背板前・⑥背板中に⑬受け金具を差し込んでください。

⚠ 二人以上で慎重に起こしてください。



⚠ 受け金具は奥までしっかりと差し込んでください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲水をこぼした場合は放置せずにすみやかに拭き取ってください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組立て方がわからない?お手入れに困ったら?

R.F.YAMAKAWA FAQ

検索



腰掛けない



高熱を避ける



電動ドリルを
使用しない



指挟み注意



プラスドライバー



2人以上で組立



布を敷く

＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
RFMR2-D (N) H	550	290	948
耐荷重			
上段収納部	約 5kg (一段あたり)		
下段収納部	約 10kg		
材質			
本体	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)		
受け金具	スチール		
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208			



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。

✓ チェック項目

- ☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- ☐ カムロックは正常に締結しているか
…別項「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締結方法」をご参照ください。
- ☐ 側板・棚板・底板に隙間はないか
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締結されているかをご確認ください。
- ☐ 完成図との相違は見当たらないか
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、上記項目は定期的にご確認ください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申込番号	
品名	木製マガジンラックⅡ ハイ
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	